

取り決め事項

1. 大会エントリー（トーナメント出場可能選手登録）

- ① 大会エントリーは、選手18名以内、スタッフ（部長、監督、コーチ、アシスタントコーチ、トレーナー、主務）6名以内とする。但し、スタッフの名称は部長・監督以外は各チームによって変更も可能である。また、部長が監督を兼務している場合は1名として数える。スタッフは最低でも1名を登録すること。尚、締め切り後の登録変更は一切認めない。また、試合毎にその他2名をコンディショニングスタッフとして申請出来る。但しベンチに入ることが出来ないため、ビブスを持参しベンチ後方にてサポートすること。
- ② 未登録選手は、人数に制限なく登録することが出来る。指定期日前であれば、新入部員に限り、未登録選手または大会登録選手として追加登録出来る。（大会登録選手数が18名に満たないチームに限り、新入部員を選手として追加登録することが出来る。）
- ③ 大会エントリーの際、主将（キャプテン）を一番前に置く。その他の記載順は番号順とする。
- ④ ユニフォームの番号は1～99番まで、0番または00番を使用できる。但し、大会期間中同一番号とする。
- ⑤ 外国人選手および留学生選手のエントリーは、数に制限は設けない。但し、競技中コートで同時にプレーできる外国人選手は1名とする。（オンザコート1）

2. ゲームエントリー（ゲーム出場可能選手登録）

- ① ゲームエントリーは、選手18名以内とする。
- ② 未登録選手は、試合毎に5名までゲームエントリーすることができる。但し、番号登録されている選手の番号の変更、追加エントリーおよびスタッフの変更は認めない。
- ③ （一財）全日本大学バスケットボール連盟の規定により、外国人競技者とみなされる選手については、大会登録での人数に制限は設けないが、競技中コートで同時にプレーできる外国人選手は1名（オンザコート1）とする。
- ④ 日本国籍を持たなくても、「教育基本法」・「学校教育法」で定める日本での小学校教育及び中学校教育・中等教育学校の前期部分（義務教育）を修了したものは、日本人選手と同等と見なす。

3. ユニフォーム

- ① ユニフォームは原則として、組み合わせ番号の小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する。（但し、2回戦目からは当事校間の話し合いにより大会本部の了承を得た上で変更しても良い。）
- ② リバーシブルシャツをユニフォームとして使用することはできない。
- ③ ユニフォームの下にTシャツ着用することは認めない。袖付きユニフォームの場合肘より上でなければならない。
- ④ ユニフォームシャツからはみ出してしまう上半身・腕用のサポーター様のもの（パワーサポーター・パワースリーブ・通常のサポーターも含む）を着用する場合、淡色（白色）の場合はユニフォームと同色、濃色の場合は同色または黒色を着用することが出来る。
- ⑤ ユニフォームパンツの下にパンツより長いパンツ様のもの（パワータイツ・アンダーガーマント）は同色であっても認められない。
- ⑥ チームで身に着ける全てのもの（腕や脚のコンプレッションスリーブ、ヘッドギア、手首や腕のバンド等）は同一の単色でなければならない。
- ⑦ ソックスについては、チームの全プレーヤーが同じ主となる色のデザインされたもの、ソックスは見える状態で行なければならない。
- ⑧ 原則として、パンツの長さは膝上までとし、膝頭にかかってしまうパンツはユニフォームとして認められない。
- ⑨ その他ユニフォームに関するものは「バスケットボール競技規則 2019」に従うこと。

4. 棄権チーム

- ① 何らかの理由でやむを得ず棄権しなければならない場合は、必ず前日までに、本連盟に電話連絡し承認を得ること。
- ② 試合開始予定時刻より15分遅れた場合は棄権とみなす。
- ③ 無断で棄権した場合は、当連盟の理事会にて処分を決定する。
- ④ 本連盟以外が主催する大会に出場するための棄権は一切認めない。

5. 練習

- ① 試合中は、ベンチ後方にてコンディショニングスペースを設ける場合、その区域でアップをすること。但し、ハンドリングはよいが、ドリブルをつくなどの行為を禁止とする。
- ② 1stステージのみハーフアップを行うことができる。但し、会場にアップ場がある場合はハーフアップを行わない。
- ③ 没収試合または棄権等が生じたコートでの練習は、定刻開始20分前から使用可能とし、そのコートでのボールの使用は、10分前からとする。

6. 注意事項

- ① ゲームが定刻通りに始められない場合、前ゲーム終了から10分後に開始する。
- ② テーブル・オフィシャルズ及び会場の係は、試合開始の10分前までにそれぞれの位置に付くこと。なお、テーブル・オフィシャルズ及び会場の係を怠った場合、処分の対象となる。
- ③ 6位以上のチームは、表彰式に必ず参加すること。
- ④ 最終ゲームで対戦したチームと係の者は、会場の後片付けをすること。
- ⑤ ベンチエリアでのビデオ、写真撮影は禁止する。
- ⑥ ゴミは各チームで持ち帰ること（厳守）。

7. その他

- ① その他の問題については、本連盟の判断を最終決定とし、本部役員の指示に従う。
- ② 上記大会規定以外のルールは、「2019バスケットボール競技規則」及び（公財）日本バスケットボール協会の諸規定に基づき、本連盟が判断する。